

# 伊万里

Imari

広報 **11** NO. 549  
1999  
(平成11年)



『伊万里・黒澤映画祭』ぼくらワクワク映画探検団 (9月25日)

## 染付扇文皿

伊万里 1670年代  
高さ6.0 口径31.5 底径17.0cm

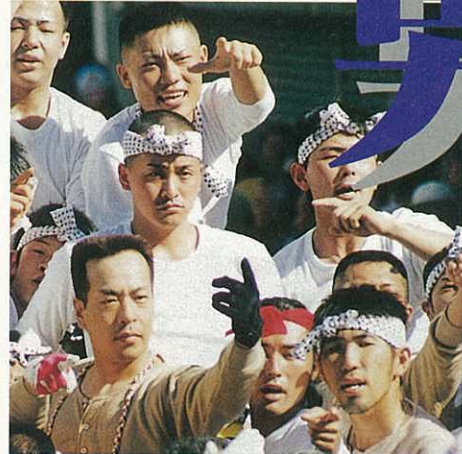


<b>今月の主な内容</b>	<b>特集</b>	伊万里秋祭り トントン ..... 2
	パブリックインフォメーション ..... 12	
	教育と文化 ..... 13	
	みんなの広場 ..... 14	
	伊万里・黒澤映画祭 ..... 16	
	ほがらかページ ..... 20	
	今月のレシピ ..... 21	
	スポーツ ..... 22	
	くらしのチャンネル ..... 24	
	お便り ..... 26	

# 秋



# 男



そろ はっぴ  
揃いの法被に豆しぼり

おど  
伊万里おとこの心が躍る！

# 祭



# 華



## 伊万里秋祭り

### トンテントン

伊万里秋祭りが、10月22日  
〜24日までの3日間、市街地  
を会場に行われました。今年  
は、晴天にも恵まれ、市内外  
から約15万人の人が繰り出し  
ました。

揃いの法被の男たちに担が  
れた荒神輿あらかみこしと団車だんじりが、繰り広  
げる合戦絵巻。

日本三大けんか祭りけんかと謳わ  
れる、その勇壮な姿には、伊  
万里人の誇りと郷土への熱き  
想いが込められています。

この祭りは、単にけんか祭  
りだけではなくありません。市内  
全域から多くの人々が参加する  
市民総踊りやワッショイパレ  
ードなど。そう、トンテント  
ン祭りは、だれもが待ち望む、  
市民一人ひとりが作りあげる  
郷土の祭りです。

今月は、伊万里の街が祭り  
一色となった瞬間ひとときをお届けし  
ます。

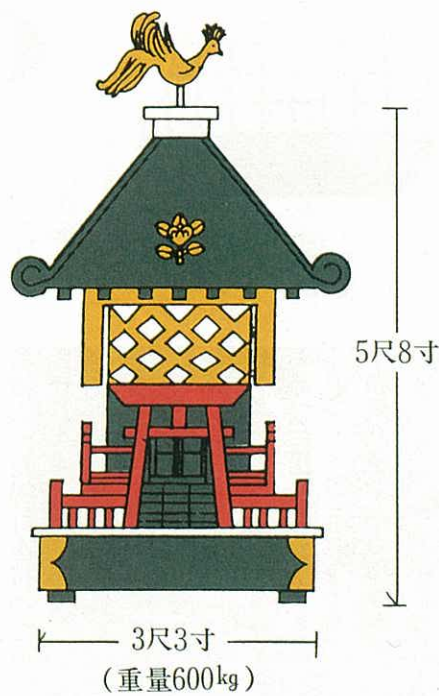
# トントン祭りのはじまり

荒神輿の香橘神社の創建は、田道間守（のちの菓祖神）が中国から橘（ミカン）に似た柑橘類（かんきつ）を持ち帰り、この地に植えたことに由来し、楠木正成の先祖である橘諸兄命を祀っています。

トントン祭りは、伊万里川河畔にあった香橘神社と戸渡嶋神社でそれぞれ行われていた、収穫感謝の御神幸祭がはじまりです。

その後、南北朝の故事になぞらえ、荒神輿を楠木方、団車を足利方に見立てたけんか祭りになったと伝えられています。

また、団車の戸渡嶋神社は、建武のころ、足利尊氏が戦いに敗れたのち、筑紫地方に下り、松浦地方の海上で暴風にあつた時の救いの神を祀ったものです。



## 団車

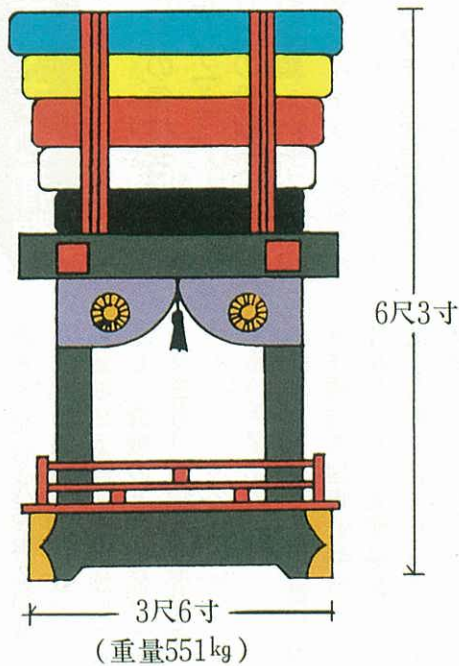
団車は、全高6尺3寸（約1尺91センチ）、全幅3尺6寸（約1尺09センチ）と、荒

## 荒神輿

荒神輿は、全高5尺8寸（約1尺76センチ）、全幅3尺3寸（約1尺）で、600kgの重量を誇ります。

「チヨーサンヤ」（朝廷へ参ずるといふ意味）のかけ声をかけながら町内を巡行し、合戦のときは、「キーワエンカ」（こつちに来れないのか、来てみるの意味）とかけ声をかけ、団車を挑発します。

また、合戦場所からは、荒神輿が勝った時点で先に逃げ、次の合戦場所まで巡行します。



神輿よりひと回り大きめ。重さは、551kgで、ゆつくりとした調子の三つ太鼓のあと、「アラ、ヨーイトナ」とかけ声をかけながら町内を巡行します。

合戦のときは、荒神輿からの挑発のあと、早い調子の三つ太鼓を合図に、「カーマエロ」のかけ声で合戦が開始されます。

5段重ねの布団からなっている、その独特の色調が目を引きますが、これは、陰陽五行説を意味し、上から青が空、黄が風、赤が火、白が水、黒が土を表しています。

色とりどりの布団にも五穀豊じょうへの願いが込められています。

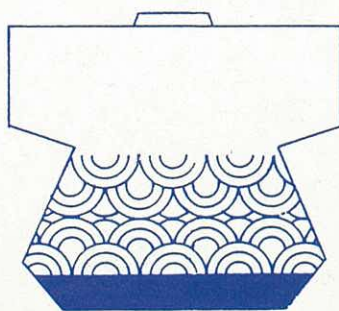
# 出番町法被の種類



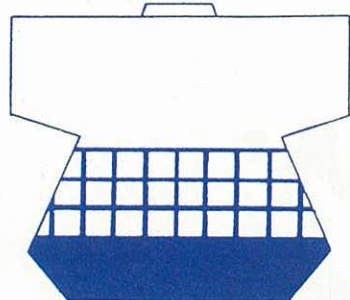
吉原つなぎ



せいかいはかすみもん  
青海波霞文



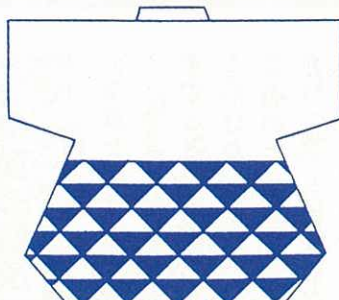
せいかいは  
青海波



し子  
格子



なみがらえは  
波柄絵羽



うこ  
鱗

## ハチマキの種類

男たちの気持ちが込められたハチマキ。

祭りでの役割で、そのしめる種類（色）が違ってきます。

▼紫ハチマキ（総括世話人）  
総括責任者で、祭り本部や警察などとの連絡を取り、祭りの円滑な進行を図ります。

▼黄ハチマキ（世話人、各町内の古老）  
祭りが円滑に行なえるように、昼食やお神酒の準備をはじめとしたいろいろな世話をし、夜間巡行の際には、各町名の入った提灯を持って道案内をします。

また、昔は道幅も狭く、合戦時によく荒神輿と団車が沿道の店先へつつこんだり、屋根瓦を壊したりしていました。その際には黄ハチマキがおわびに出向いていました。

▼赤黄ハチマキ（喧嘩大将）  
赤ハチマキの最高責任者で、荒神輿側と団車側から、

それぞれ正1人、副2人の合計6人に与えられる役割です。巡行時には、橘紋と十二日足紋の入った旗で進路を指示し、合戦のときにはタイミングを計り、指揮を取ります。

▼赤ハチマキ（合戦や巡行時の責任者）  
荒神輿や団車の縄掛けの指揮をしたり、先頭に立って円滑な合戦の指導を行う、若者のあこがれのハチマキです。

また、合戦時には、けが人の有無を確認します。ケガ人がでた時は、笛を吹き、喧嘩大将や太鼓打ちに知らせる役目を持っています。

▼えんじハチマキ（本部理事）  
年間を通し、四つの出番町を中心に、30人の祭りの熟練者で構成されています。

▼緑ハチマキ（救護班）  
出番町内の医師などで構成され、けが人があった場合の応急手当や病院、救急車の手配をします。

▼豆しほり（担ぎ手）  
荒神輿、団車の担ぎ手でトントン祭り祭りの重要な戦力です。

# 傷ついた 神輿は、 職人の手によって 息を吹き返す



黒と赤のコントラストがまぶしい荒神輿。赤色にはカシュー樹脂エナメルという、光沢が「うるし」によく似た塗料が使われています。



日本三大けんか祭りといわれるゆえんは、その激しい合戦にあります。ともに500人を超す巨体が、空中で組み合う姿は壮観。見るものの目をくぎ付けにします。

しかし、その勇壮な合戦には、荒神輿や団車の破損がつきもの。担い棒が折れてしまうこともたびたびです。

そんな神輿たちの修理を担当するは、上土井町の古川一彦さん。おじいさんの代から、3代にわたって修理を任されています。古川さん自身も祭りにたずさわるようになって30年ほどになるそうです。

「もうこの仕事は、随分やっていますので、特に難しい感じはしません。でも、やって



修理のためにバラされた荒神輿。細かいところは、毎年作りかえているそうですが、中心は20数年かわっていないそうです。

いることは、ほとんど宮大工のようです。使う道具は、父が使っていたものや自分で工夫したものなど、全部で200種類を超えます」とこともなげに話す古川さん。自身も、以前は太鼓を打っていたそうですが、担ぎ手の気持ちになつて修理することを心がけているそうです。

鼻につく、塗料の独特なおいが充満する、閉め切った作業場。その中で、裸電球の明かりを頼りに一心に作業に取り組む姿は、まさに職人。

「一番気を使うのは、やっぱり色塗りですね。ほこりがつくといけないので、作業場には水をまいてやっています。作業はもっぱら夜です。前の通りを車が通行しない夜の11時から朝の5時まで作業

することもよくあります。この時期は、昼と夜が逆転してしましますよ。でも、この時期はとてもワクワクしますし、心をこめて作った荒神輿と団車が、がっぷり組む姿を見るとやってよかったなって、つくづく思いますね」

あなたにとって、トントンとは何ですか？との問いかけには、

「トントントンがなければ、伊万里にはいかなかったでしょうね」

と明解な答え。

トントントンが生活の一部となつている、伊万里おとこがここにも一人います。

華やかな合戦ばかりが目されますが、その裏には祭りを支えるいろいろな人たちの「仕事」があります。



道行き太鼓の練習をする子どもたち  
(東門蔵寺公民館)



練習を終え、笑顔がこぼれる「巫女」  
役の子どもたち



お供で演奏する笛を練習する子どもたち  
(上土井町公民館)

## 受け継がれた伝統は 子どもたちに息づく

本番に向け、真剣な表情で舞いの練習をする、巫女役の子どもたち。  
勇壮な祭りの担い手は、なにも、大人たちばかりではありません。

子どもたちも、大切な役割を担っています。お供で演奏される笛。そして、道行きの太鼓。  
4年に一度しか回ってこない出番町。道行き太鼓に参加できるのは、小学3年生〜6年生に限られます。子どもたちにとっても、一生に一度の経験です。  
祭りの2週間〜3週間前になると、太鼓と笛、そして巫女が奉納する舞いの練習は、それぞれ始まります。  
道行き太鼓の練習では、約50人の子どもたちが、記念になるようにと、自分のバチを持って参加します。そうすることで、伝統行事としての祭りに対する思い入れが強くなってゆきます。  
伝統を絶やさないために、そして、希薄になりつつある地域の結びつきを強めるためにも、祭りの果たす役割はとても大きいものです。  
大人たちがしめるハチマキにあこがれ、自分もいつの日か合戦に参加したいと願う子どもたち。  
受け継がれた伝統は、そんな子どもたちに息づいていきます。そして、郷土の一員としての自覚が生まれます。



10月21日、荘厳な空気が漂うなか「神輿遷霊祭」で舞う巫女役の子どもたち

おごそ  
 厳かにそして可憐に  
 かれん  
 少女たちは舞い  
 神輿に神が宿る



「当屋」では、出番町の男たちが、荒神輿と団車を夜を徹して守ります



修理がすんだ荒神輿と団車を伊万里神社に奉納する「神輿納め」

## 小屋入りから

### 祭りは始まる

8月8日、祭りの準備に入ることを神々に報告する神事「小屋入り」で、トンテントン祭りの準備がスタート。

この日から荒神輿と団車の修理、製作が始められ、町はだんだんと祭りムードに包まれます。

2か月余りの手間をかけ、古川一彦さんの手によって丹精を込めて修理、製作された荒神輿と団車が、10月21日、伊万里神社に奉納されました。これを「神輿納め（みこしおさめ）」と言います。

同じ日の日没後、午後7時すぎには、伊万里神社の分霊が本殿から神輿にうつる神事「神輿遷霊祭（みこしせんれいさい）」が行われました。

何もかも包み込むような、漆黒の闇のなか、かがり火に照らされて、厳かに、そして可憐に少女たちが舞う。

この神事によって、神輿に魂が入り、荒神輿と団車が神々と同一視されます。

当屋が行われ、出番町の男たちは、この日、夜を徹して荒神輿と団車のそばに仕えました。



大坪保育園のトントン太鼓



伊万里こども太鼓



アーラ ヨーイトナー







# 秋祭り 伊下里



白神輿の巡行



お供で笛を吹く子どもたち



1,700人が参加した市民総踊り



フィナーレを飾った川落とし



カーマエロ!

祭りを支える

人たちがいる

# トントン祭りは、 私の人生そのものです

トントン祭奉賛会

会長 洪田正則さん

みなさんは、「トントン祭奉賛会」という名前を聞いたことがありますか。

祭り全般の運営にあたり、事故や混乱などがないようにと組織された団体です。

トントン祭りの今後のあり方や祭りに寄せる想いなど、「トントン祭奉賛会」会長の洪田正則さん（今町）に聞いてみました。

― 奉賛会とは、どのような組織ですか？

最初は、各神社の氏子の集まりでしたが、トントン祭りの始まりとともに、その運営に関わってきました。今では、出番町の地区内の約3000世帯が所属し、運営されています。

― 以前に比べて、祭りはどのように変わってきましたか？

うか、昔の方が荒っぽかったように感じますね。町全体も祭り一色になって、たくさんの人でにぎわいました。

― 祭りの運営で、問題点や困っていることなどはありますか？

また、今後、改善していくべき点はありませんか？

担い手の不足があげられると思います。昔の方が2、3倍多かったように思います。対策としては、出番町の区域をひろげようという声もあがっています。また、地区外に住む祭りに参加したい人にもっと門戸をひろげることも考えられます。

それと、もう一つは、やっぱりケガの防止ですね。ケガ人がでないように、細心の注意を払っていかねばならないと思います。祭り独自のルールや、取り決めなどがある



りますので「けんか大将」の指示にきちんと従うなど、ルールを尊重させていきたいと思えます。そのため奉賛会活動だと思っています。

また、子どもたちには地域の伝統として、この祭りを伝



― 最後にお聞きします。あなたにとって、トントン祭りとは、なんですか？

トントン祭りは、私の人生そのものです。今までも、そして、もちろんこれからも。ちょっと艶（つや）ぎましたか（笑）

# 最後の力をふりしぼる

## 「男たちの姿」に

### 感動すらおぼえます



池永蘭子さん

(本町2丁目)

「昔に比べて、子どもたちが変わったように思います。私が小さいころは、七五三の晴れ着のように、着飾って出店にいらしていました。それが祭りの楽しみの一つでもありませんでしたね」

昔との違いをこう話すのは、伊万里育ちで、子どものころからトントン祭りを見続けている池永さん。今は、本町名店街で、ご主人とブティックを営まれています。

「女性は合戦に参加できないので、逆にあこがれがわいてきます。特に、川落としが

すんだあと、担ぎ手たちが、荒神輿と団車を伊万里神社まで納めに行く姿に感動すらおぼえます。残念なことに、川落としがトントン祭りのファイナルだと多くの人が思っていて、あまりご覧になっていないようなのですが…。3日間、全身全霊をかけて祭りに熱中し、最後の力をふりしぼる『男たちの姿』を見れば、伊万里に生まれてきてよかったなって、つくづく思います。もちろん、お料理を作ったり、お客様のお世話をするのはたいへんなんです」

「それと、少子高齢化社会になって、担ぎ手の育成が心配ですね。トントン祭りは、一つの地域コミュニケーションの場だと思えます。子どもたちに、郷土の文化として伝えていけるように、私たち大人がもっと工夫していかなければならぬんじゃないでしょうか」と、話してくれました。



## ここにも祭りを支える人たちがいます



一つ、また一つ空き缶をゴミ袋に入れて集める人たちがいます。タバコの吸い殻や散乱したゴミを集めて…。

祭り最終日の24日早朝、シルバー人材センターの皆さんが、ボランティアで会場をくまなく掃除していることを知っていますか。

祭りが華やかであればある

ほど、いろいろな問題も出てきます。特に、ゴミ問題は深刻な問題です。

皆さんも、道ばたに置きっぱなしされた、たこやきなどのパック類やジュース類の空き缶などを目にしたことがあると思います。

また、ゴミ箱からあふれたゴミが、歩道に散乱しているにもかかわらず、ゴミを捨てつづける人も見られます。

ゴミを捨てれば、だれかが掃除をしなればなりません。もちろん、決められた場所にきちんと捨てれば、その手間も少なくて済みます。

市街地の商店などでは、店先に捨てられたゴミの始末で、毎年困っているそうです。店先に善意で設けたゴミ箱に、分別されないゴミが平気で捨ててある。こういったことが毎年続けば、ゴミ箱も設置されなくなります。

今年の祭りが成功だったと、そして、市外から来た人たちにも誇れるものだったと言えるのは、こういった当たり前の「ルール」を市民みんなが守ってこそじゃないでしょうか。

誰かが片付けてくれるだろうじゃ、ダメなんです。

# 第4次伊万里市

## 総合計画ができました



総合計画は計画的な  
行政運営の指針です

市では、これまで3回にわたり総合計画をつくり、事業に取り組んできました。

しかし、近年の社会情勢はめまぐるしく変化しています。この変化に対応するため、第3次総合計画を予定より早めに見直すことになり、このほど新しく第4次総合計画を定めました。

新しい総合計画をみなさんに知っていただくために、内容をコンパクトにまとめた「第4次総合計画ダイジェスト版」を各家庭に配付します。この機会にゆっくり目を通してください。

なお、今後広報各号で、その内容を詳しくお知らせする予定にしています。

●問合先 市企画調整課

(☎)2111内線403

## スクール アドバイザー が任命されました



黒川、波多津  
中学校区  
馬場正文さん



伊万里中学校区  
徳永剛志さん



滝野中学校区  
松永 賢さん



南波多、東陵、  
山代中学校区  
梅崎 哲さん

小中学校における不登校の急激な増加により、教育相談事業の重要性が非常に高まっています。

そこで、市では子どもたちの臨床心理に関して、専門的な知識・経験を有する、専門のアドバイザーを各中学校区に配置することにしました。

今後スクールアドバイザーが、週2回各拠点校を中心に巡回して、教職員や保護者、また、該当する子どもたちのカウンセリングを行い、相談機能の充実を図っていくことにしています。

なお、啓成中学校区、国見中学校区は、従来のスクールカウンセラーがこれにあたることになっています。

どう育  
えよ教  
和No.125  
みな考  
同

このコーナーは、隔月のシリーズで掲載  
しています。これを手がかりに、家庭で  
人権問題について話し合ってみましょう。

育てよう愛と人権④

今年「国際  
高齢者年」です

今年「高齢化社会」

について考える機会が増えた  
ように思います。「高齢化社  
会」を制度や経済面などから  
憂慮し、負のイメージでとら  
えていることが多いようです  
が、プラス面を考えてみまし  
よう。

戦後しばらくは、三世代家  
族は当たり前で、そんな大家族

## 女性と文学

第8回女性セミナー

作家

高樹のぶ子さん



10月16日、市民図書館  
において、第8回女性セ  
ミナーが開かれました。  
これは、年間を通して  
行われている女性セミナ  
ーの中の公開講座として  
実施されたものです。講  
師には、芥川賞作家の  
「高樹のぶ子さん」を招  
いて「女性と文学」と題  
した講演が行われまし  
た。高樹さんは講演の中

で「今世紀は男の世紀だ  
った。来世紀は女の世紀  
になると思う。互いが競  
い合い、より高くするこ  
とに集中することより  
も、それぞれがいろんな  
物語を作り、夢見ること  
が必要だと思います」と  
語っていました。  
公開講座ということも  
あり、会場は多くのファ  
ンでいっぱいでした。

で暮らす日々の中で「思いや  
り」や「助け合い」「家族を  
大事に」などの「心」が自然  
に育つていったような気がし  
ます。その「心」を育てる過  
程で大きな役割を担ってきた  
のは、おじいちゃんやおばあ  
ちゃんではなかったでしょ  
うか。日々、暮らしに追われて  
仕事一途に働く父母にかわつ  
て、祖父母が「子育て」に果  
たしてきた役割りは本当に計  
りられません。ときには親に  
叱責、助言をして孫を守り、  
また孫に対しても親以上の優

しさで深く接し、特に「して  
はいけないこと」にはきちん  
とつけをしてくれていたよ  
うに思います。そんな日々の  
積み重ねが「思いやり」や  
「目上の人を敬う心」さらに  
「協調性」などの気持ちを植  
えつけてきたのではないでし  
ょうか。日常生活の中で、祖  
父母の経験と知恵を活かす出  
番を増やしたいものです。

家庭生活で「年寄り」が虐  
待されるなど、暗い報道が後  
を絶たないのは本当に残念  
で、悲しいことです。老後は  
誰もが迎えるものです。人の  
尊厳をもう一度考え、「軽老」  
ではなく、本当の「敬老」の  
気持ちを持ちたいものです。  
(社会教育指導員)

## 郷土の文化財

伊万里市の歴史

### 伊万里市の近代

伊万里地方の戦争遺跡、川南造船所

昭和15年(1940)、山  
代町浦ノ崎に川南工業株式  
会社浦ノ崎造船所ができた。  
おもに貨物船をつくら  
せていたが、太平洋戦  
争が激しくなった昭和18年  
(1943)から軍需工場の  
指定を受け、戦争に必要な  
海防艦や輸送船などをつく  
るようになりました。



川南造船所跡

従業員数が、約2500  
人という大きな工場でした  
が、この中には、軍部に動  
員された労働者や学生など  
のほか、朝鮮半島から強制的  
に連れてこられた人たちが  
も働いていました。

太平洋戦争末期になると  
「人間魚雷」と呼ばれた特殊  
潜航艇や、ベニヤ板製の小  
型船がつくられました。こ  
れらの船は先端に爆弾を積  
み、人間が操縦しながら体  
当りする兵器でした。

このような兵器をつくつ  
ていたので、川南造船所は  
アメリカ軍の攻撃の目標に  
なり、戦闘機の空襲を受け  
ています。

戦後、軍需工場の指定は  
解かれ、昭和21年(194  
6)株式会社浦ノ崎造船所  
になりました。

その後、伊万里湾重工業  
株式会社に名称を改め、船  
のほか、機械の製造や加工、  
鉄道の客車や貨車の修理な  
ど幅広く手がけましたが、  
昭和30年(1955)に閉  
鎖されました。

# みんなの 広場

このコーナーでは、あなたの周りの身近な出来事や  
話題を待っています。市役所広報係へご連絡下さい。  
(☎ 23-2111・内線207)



## 👉「ヤッサ、ヤッサ」のかけ声響く(10月16日)

黒川町の伝統行事『黒川供日』が行われました。  
当日は、「ヤッサ、ヤッサ」の掛け声とともに子ども  
たちに引かれた山笠と、地区の人たちの浮立に先導さ  
れた御輿がいっしょに町内を練り歩き、見物人からは  
盛んな拍手が送られていました。また、神幸場である  
龍宮社では、神楽の奉納のあと地区の人たちの踊り、  
歌などの奉納もあり、黒川の町は祭り一色に染まりま  
した。



## 👉安全運転をお願いします(9月23日)

秋の交通安全県民運動にあわせ、南波多町で『親子  
交通安全キャンペーン』が実施されました。町内の少  
年野球、ジュニアバレーボール、少年剣道クラブの子  
どもたち約75名が参加。名産のナシとみんなで書いた  
手紙を渡して交通安全を呼びかけていました。



## 👉初期消火協力に感謝します(9月28日)

市消防本部は、火災に対し適切な初期消火を行い、  
被害を最小限にとどめることに協力したとして、浅間  
由哲さん(伊万里町)、吉岡直文さん(武雄市)、木寺  
孝さん(福島町)、堀本真一郎さん(佐世保市)の4人  
に感謝状を贈りました。

## 👉掘りだしものはあったかな(9月23日)

「生かそう資源」を合言葉に、『第4回伊万里サイ  
クルフェア』が市役所公用車庫で開かれました。不  
用品を持ちよる、その名のとりのガレージセールに  
は37店の個人、団体が参加。また、家具や電化製品の  
オークションも行われ、会場は大盛況でした。





### ↑行くぞー！エンヤートット！（9月25日）

『波多津みなと祭り』が、波多津漁港で開かれました。会場は、活きのいい海の幸、新鮮な山の幸が勢ぞろい。また、会場周辺では和船による『ろ漕ぎ競争』が行われ、観客は大歓声。最後は花火が夜空を彩り、祭りは最高潮に達しました。



### ↑お手前いただきます（10月13日）

市民センターで茶道教室が開かれました。8月4日～10月27日の計12回行われたものです。講師は裏千家の古川宗華さん。ほとんどの人が茶道は初めてで、おじぎの仕方や、歩き方からお茶の作法まで、受講者は真剣な表情で取り組んでいました。

### 👉健康づくり週間（10月1日～7日）

『見直しませんか！あなたの生活習慣』をテーマに健康づくり週間が実施されました。期間中は、健康チェックコーナーのほか、ウォーキングやがん検診、また生活習慣病予防講座、健康体操など多彩な催しが行われ、多数の参加者で会場はにぎわっていました。



### 👉生活の知恵を磨いてみませんか（10月1日～7日）

『第24回あなたとわたしの生活展』が市民センターで開かれました。期間中は、合理的な暮らしの情報に関するパネル展示や消費生活の無料相談のほか、古布を使った「わらじ」づくりなど多彩な催しが行われました。



## 日韓交流音楽会

### ♪交流の響き♪



『伊万里少年少女合唱団』と『伊万里太鼓の会』が10月9日に韓国晋州市で開かれた、韓国最大の芸術祭「開天芸術祭」のなかで企画された日韓交流音楽会に参加しました。

韓国晋州市は、約400年前の「文祿・慶長の役」で、多くの犠牲者が出た「晋州城」があるところで、日本とは因縁浅からぬ場所です。

みんなは、やや緊張さみで会場入り。しかし、会場は8000人を超す観客で埋めつくされ、公演が始まると大きな歓声に包まれました。最後は、いっしょに参加した『嬉野夢楽団』と韓国の舟歌「ベツノレ」を合唱。観客も巻きこんだ大合唱となり、会場は歌声の渦となりました。



# 伊万里・黒澤映画祭

熱演してくれた  
黒川小学校3年  
1組の仲間たち



担任の  
古川 恵右先生



志乃役の  
青木紀美子さん



農民役の  
池田 彩さん



平八役の  
井手 貴洋くん



農民役の  
井上 智恵さん



カメラと農民役の  
岩野進一郎くん



農民役の  
枝川 遥香さん



七郎次役の  
梶原 将太くん



キュー出しと農民役の  
梶原 瑞穂さん

世界のいまり

クラシックイン



本番

スタート!



みんなで語ろう

黒澤映画と映画文化

9月25日、26日にかけて「伊万里・黒澤映画祭」が市民会館を中心に開かれました。

これは、「黒澤明記念館」が伊万里市に建設されることになったことを契機として、なんとかこれを、まちづくりにつなげたいと市内の若手グループ「伊万里の会」（伊万里青年会議所、伊万里市農協青年部、伊万里商工会議所青年部、グローバル伊万里海外派遣研修団連絡会議）が中心となり、一般公募ボランティアを含めて組織した「伊万里まちづくり実行委員会」と伊万里市の共催で行われたものです。

市民会館では、黒澤明監督の映画「用心棒」「七人の侍」「蜘蛛巣城」「天国と地獄」の上映や、ゲストによるトークショーなどが、2日間に分けて行われ、約3800人が黒澤映画を堪能しました。

また、黒川小学校では、実際に映画づくりを体験して、映画の楽しさを実感してもらおうと特別課外授業が行われ、3年1組の子どもたちが「七人の侍」の予告編づくりにチャレンジしました。





農民役の  
坂口 菜南さん



レフ板と農民役の  
小島裕美子さん



久蔵役の  
小嶋祐太郎くん



農民役の  
小島 美里さん



久蔵役の  
小島清太郎くん



レフ板と農民役の  
木戸 紀絵さん



七郎次役の  
岸田 広太くん



シーン5 菊千代、刀を持ち飛び跳ねるシーン



シーン7 勘兵工が全員に戦術を説明するシーン



シーン3 志乃と勝四郎の逢引シーン



堀川監督と西村さんを囲んで



シーン1 平八、旗の意味を説明するシーン



シーン4 全員並んで、ほこりが舞うシーン

# ぼくらワクワク映画探検団

9月25日(土)

黒澤明記念館の建設予定地である黒川町の子どもたちを対象に、映画はどうやってできるのかを直接体験してもらおうと、映画づくりの特別課外授業が行われました。

講師は、「七人の侍」で、チーフ助監督を務めた映画監督の堀川弘通さんと黒澤映画の第一人者で映画評論家の西村雄一郎さんです。当日はまず、学校で映画についての話しを聞いたあと、さっそく衣装に着替えてロケ現場へ直行。

子どもたちは、担任の古川恵右先生の指導のもと、実際の「七人の侍の予告編」を何回となくビデオで見て、練習を重ねていたもので、出演はもちろん照明や音声などのスタッフも自分たちで務めました。

ロケ現場では、カメラの位置、照明のあて方まで細かい指導があり、いよいよ本番。周囲が緊張する中、子どもたちはなぜかリラックスマス。何回か、NGで笑いを誘う場面もあったものの、大人顔負けの演技を見せて、関係者をびっくりさせていました。



シーン8 突進するシーン

会場内へは武者姿でお迎え



熱演してくれた  
黒川小学校3年  
1組の仲間たち

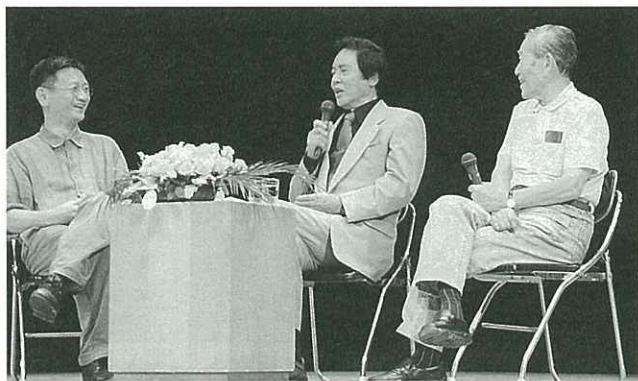
農民役の  
古川 義樹くん  
勝四郎役の  
藤田 陽一くん  
キュー出しと農民役の  
春田 沙織さん  
カメラと農民役の  
波多佐和子さん  
五郎兵衛役の  
羽柴 宗くん  
農民役の  
杉山 雄亮くん  
農民役の  
生島 鈴夏さん  
農民役の  
生嶋 沙織さん  
勤兵工役の  
下野原 佳くん



「司葉子・土屋嘉男」トークショー



「隆大介・西村雄一郎」トークショー



「堀川弘通・土屋嘉男・西村雄一郎」七人の侍を語る



「他の作品も上映して欲しい」などの要望がありました



会場外のような

# 黒澤映画と

## トークショー

9月25日(土)

10:00 映画「用心棒」上映

12:30 式典

13:00 「司葉子・土屋嘉男」

トークショー

「黒澤監督は、日本が暗い時代に、映画を通して日本というものを、世界に情報発信したすごい人です」と司さんが語ると、土屋さんは「俳優の醍醐味を黒澤さんは味あわせてくれました」と黒澤監督の思い出を語っていました。

14:15 「堀川弘通・土屋嘉男・西村雄一郎」七人の侍を語る

「この映画は、雨の中の決闘シーンで有名ですが、撮影で死者がでるのではないかと心配するほど、決闘シーンの撮影はすこかった」と当時チーフ助監督だった堀川さんは語っていました。

16:00 映画「七人の侍」上映

9月26日(日)

10:00 映画「蜘蛛巣城」上映

13:00 「隆大介」トークショー

隆さんは「黒澤映画に出演できたことが、今自分の大きな財産になっている。監督の作品を一人でも多くの人に観てもらいたい」と語っていました。

15:15 郵便局主催「黒澤明思い出つづり大賞表彰式」

15:45 映画「蜘蛛巣城」上映



マイクと農民役の 山口 麻里さん  
 キュー出しと農民役の 森戸 栄光くん  
 五郎兵衛役の 百田 太樹くん  
 農民役の 前田 百花さん  
 農民役の 前田 倫さん  
 菊千代役の 前田 智章くん  
 カメラと農民役の 前田千菜美さん



伊万里まちづくり  
 実行委員会  
 会長 堤 茂樹さん

台風18号の影響で、タイムスケジュールの変更を余儀なくされ苦勞しました。台風をおして来てくれた、ゲストのみなさんに感謝しています。

いろいろなイベントを経験してきましたが、今回ほど人との出会いの大切さを痛感したことはありません。たくさんの方々が協力してくれました。



くろさわの夢アイデアコンテストでグランプリを受賞した前田恵子さん (中央 黒川町塩屋)

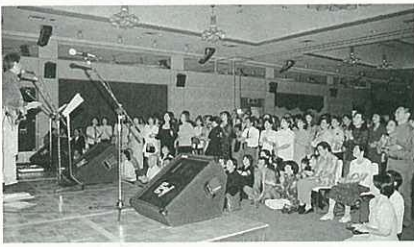
特に、黒川小学校の子どもたちが、一生懸命に取り組んでくれた「七人の侍 予告編」には、感動させられ、見ていて鳥肌が立つような感覚を覚えました。この子たちの中から将来、映画人や俳優が出てくれればと思います。

この映画祭をやれたことで、ようやく一歩を踏み出せたような気がします。伊万里を何とかしたいと思う若い人たちが、少しずつですが、出てきたのがこのイベントの一番の収穫ですね。

今後、次のステップへ向かってがんばっていきたいと思いますので、我と思わぬ方はご一報ください。いっしょにやりましょう。



活発な議論が展開されました



9月24日に「伊万里の会」主催で行われた前夜祭のようす。会場は500人の人でいっぱいでした。



いろいろなアイデアが発表されました

# 黒澤ドリリーム

9月26日(日)

世界のクロサワを生かしたまちづくりを議論しよう、「出てこい黒澤ドリームのWA」をテーマに市民センターでは、シンポジウムが開かれました。

開会に先立ち、伊万里まちづくり実行委員会が募集した「くろさわの夢 アイデアコンテスト」の表彰式が行われました。同コンテストには、全国各地から97件の応募があり、グランプリの黒澤ドリーム賞には、前田恵子さん(黒川町塩屋)の「黒澤明のRUN」が選ばれました。

前田さんの作品は、駅伝大会を開き、選手は「七人の侍」にちなんで7人、7区間とし、「影武者」として補欠2人、職域チームでも職場以外から「用心棒」として選手を補強できるというアイデアでした。

会場には約70人の市民が参加し、黒澤明記念館を、今後のまちづくりにどう生かしていくか班ごとに分かれて議論。

その後、各班ごとに発表が行われ、いろいろなアイデアが出されました。

参加者の投票により「黒澤の名前を使って、伊万里をどんな市外にPRすることが必要なのでは。たとえば営業車両にステッカーを張ったり、贈答品として黒澤グッズをつくるなど」と「記念館に併設して、映画専門学校をつくって、伊万里を映画情報の発信基地にしては」というアイデアが選ばれました。

Old Person  
and Child Page

ほがらか



ページ

### 東京ポップスオーケストラの音楽クリニック

## プロの技に迫れるか

10月4日、市民センターで、東京ポップスオーケストラの皆さんによる音楽クリニックが開かれました。

回し行われているもので、今年は、全国10か所が予定されています。

これは、宝くじサウンドスペシャルと題して、全国を巡

伊万里中学校、啓成中学校のプラスバンド部員63人が、各パートに分かれ、オーケストラのそれぞれの専門の先生から指導を受けました。

講師からは「きょうは何をやろうかという目標を持って練習に取り組むことが必要です」といった練習のやり方から、基本的な音の出し方や姿勢などの細かい指導がありました。

受講した生徒たちは、日ごろ触れることのできないプロの先生の指導に、熱心に聞き入っていました。



子どもの心を育てる図書館活動推進事業

## 百武すい星は

## 見えたかな？



10月17日、市民図書館で「天体望遠鏡づくりと星空ウォッチング」が開かれました。これは、「子どもの心を育てる図書館活動推進事業」のひとつとして行われたものです。

講師は、百武すい星の発見者として有名な百武裕司さん。この日は、天体観測に興味がある親子50組が、はじめに天体望遠鏡づくりにチ

ヤレンジ。百武さんののいていねいな指導に、参加者は真剣な顔つきで作業に入りましたが、なかなか難しそう。特に小さな子どもたちには、とても高度な作業のようで、途中からは、いっしょに来たお父さんたちが、代わって一生懸命に挑戦していました。

望遠鏡をつくったあと、深山運動広場に場所を移しての星空観測。澄みきった夜空に、木星、火星、土星、双子星、二重星

団などが観測でき、参加者からは歓声が上がっていました。実際に百武すい星を発見した時の望遠鏡のぞいたりもして、みんな満足顔でした。

ただ、この日は、夜になるにつれてとても冷え込んで、厚着をしたにもかかわらず、子どもたちは寒そうでした。

## 四季の詩

鴉カラス高音病人耳の聴かりし

瑞穂町

松井 千草

落葉しく庭に初咲く山茶花の

しづごころ秘む純白の花

大坪町白野

織田キヌ江



# 魚のチーズ衣焼き



料理の紹介者

酒谷ハツ子 さん  
(波多津町浦)

乳製品を使った料理です。骨粗しょう症の予防には最適です。魚ぎらいの人にも、お勧めしたい一品です。

このコーナーで紹介する料理を募集します。わが家の定番料理や郷土料理、季節の料理、ちょっと珍しい料理などなんでもOK。あるいは「近所でおいしい料理を作る人がいる」などという情報でもかまいません。どしどしご応募ください。紙面に登場した人には、もれなくオリジナルテレホンカードを差し上げます。

★問合せ先 市秘書課広報係 (☎2111内線207)



(料理の調理法)

## 材料 (4人分)

魚	200グラム
粉チーズ	20グラム
卵	1個
コーン	100グラム
人参	40グラム
玉ねぎ	200グラム
小麦粉	50グラム
パン粉	40グラム
牛乳	200cc
コンソメ	1個
サラダ油	大さじ2
ウスターソース	大さじ1

## 作り方

- ①魚に塩、こしょうをする。
- ②パン粉に粉チーズを混ぜる
- ③①に小麦粉、溶き卵、②の順に衣をつけ、サラダ油、マーガリン30gで両面を焼く。
- ④〈ソースを作る〉  
玉ねぎを切り、マーガリン20gで茶色に炒め、残りのマーガリンを足して小麦粉を炒める。スープと牛乳でのばし、あとの材料を混ぜ、煮込む。
- ⑤皿に④を敷いて魚をのせる

## ほほえ美さん

さかぐちともみ  
坂口友美 さん(21歳)

★黒川町大黒川

★おうし座・A型



友美さんは、7月に伊万里に帰ってきたばかり。「今の職場は、いろいろな人と会話ができ、毎日が充実しています」と彼女。休日は、福岡に友だちと買い物に行ったり、今凝っているアクセサリづくり(ビーズ)をしているとか。  
今は仕事が忙しいようすが、落ち着いたら、小学校からやっていた剣道や海が好きなのでマリンスポーツ、特にボディーボードに挑戦してみたいとのこと。  
最後に、「一生懸命何かに打ち込んでいる人が好き」と笑顔で語ってくれました。

## わが家の

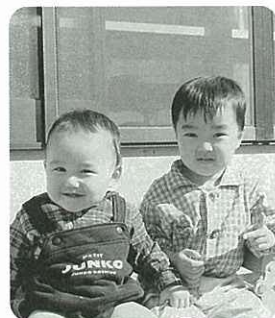
## アルバム

なかむらしろう  
中村将 くん(3才)

けん  
賢人 くん(1才)

★卓宏・陽己さんの長男、二男

★木須町木須東



ほくたち兄弟は、とにかく外で遊ぶのが大好き。お昼寝のとき以外はいつも外に出て、おかあさんを困らせているんだ。でも、好きなテレビ番組が始まるとテレビに夢中。曲に合わせて、ついつい体が踊り出しちゃうんだ。みんな、ほくたちと遊ぼうぜ。



# スポーツ

## 11月の町民スポーツ

- 3日(水)  
●二里町民グラウンドゴルフ大会  
8時半開会 二里小学校
- 7日(日)  
●大川内町内一周駅伝大会  
8時15分開会  
●黒川町内一周駅伝競走大会  
9時開会  
●波多津町内一周駅伝競走大会  
13時開会  
●松浦町内一周駅伝大会  
13時半開会
- 14日(日)  
●東山代町内駅伝競走大会  
13時50分開会  
●山代町民バレーボール大会  
8時開会 山代中学校  
●山代町親子  
グラウンドゴルフ大会  
8時半開会 山代中学校
- 21日(日)  
●伊万里町民駅伝大会  
9時半開会  
●牧島公民館まつり駅伝大会  
9時40分開会  
●大坪地区三世代ゲートボール  
9時開会 大坪公民館  
●大川町内一周駅伝大会  
9時開会  
●松浦町民グラウンドゴルフ大会  
14時開会 松浦運動広場ほか  
●二里町民駅伝大会  
13時開会

- 7日(日)  
●市民バレーボール大会  
8時半開会 国見台体育館ほか
- 7日(日)・14日(日)  
●市民スローピッチ選手権大会  
8時半開会 国見台球場
- 21日(日)  
●市民グラウンドゴルフ大会  
8時半開会 国見台陸上競技場
- 23日(火)  
●シングルス  
ソフトテニス選手権大会  
8時45分開会 国見台庭球場
- 28日(日)  
●職域剣道大会  
9時開会 国見台武道館  
●市内一周駅伝競走大会  
8時15分開会 市内一円

# 国見台陸上競技 カーニバル

第21回国見台陸上競技カーニバルが、10月10日、約700人が参加して、国見台陸上競技場で開かれました。

選手たちは、日ごろの練習の成果を発揮しようと健闘。



2つの大会新記録、1つの大会タイ記録ができました。市内関係者の主な結果は、次のとおりです。

### 《男子の部》

- ▽小学4年1000メートル①田淵健太(伊万里三香クラブ)▽小学5年1000メートル④吉原浩平(大坪小)▽小学6年1000メートル①山口了平(伊万里三香クラブ)▽小学5年1000メートル①池田健虎(黒川小)▽小学6年1000メートル①山口了平(伊万里三香クラブ)▽中学1000メートル①日浦祐也(国見中)▽中学4000メートル①古賀慶彦(黒川中)▽中学3000メートル①草場 建(国見中)▽高校

### 《女子の部》

- 4000メートル①金子祐介(伊万里高)▽高校1500メートル①山口友弘(敬徳高)▽共通1500メートル②原 哲朗(大坪体協)▽共通1000メートル①浦川悦夫(伊万里高)▽共通5000メートル①山口友弘(敬徳高)▽小学4年4000メートル①伊万里三香クラブ▽小学5年4000メートル②大坪小B▽小学6年4000メートル①伊万里三香クラブ▽中学8000メートル①伊万里中▽高校4000メートル①伊万里高▽高校5000メートル①伊万里高▽中学走幅跳①松尾有介(啓成中)▽共通走幅跳①山崎秀人(立花小職員)▽共通やり投①水田仁志(伊万里市農協)

### 《男子の部》

- ▽小学6年1000メートル①原香(東山代小)▽小学5年800メートル①田淵千香子(大川内小)▽小学6年800メートル①三浦麻衣子(伊万里小)▽中学1000メートル①下平佑子(伊万里中)▽中学800メートル①松尾千春(波多津中)▽共通4000メートル①大串美紀(伊万里商)▽共通1000メートル①諸國恵美(伊万里商)▽共通3000メートル①松尾千春(波多津中)▽小学4年4000メートル①伊万里三香クラブ▽小学5年4000メートル①大川内小▽小学6年4000メートル②伊万里三香クラブ▽中学4000メートル①山代中▽高校4000メートル①伊万里商A▽中学走幅跳①梅崎有紗(伊万里中)▽共通走幅跳①辻 友梨子(伊万里商)▽高校やり投①伊東京子(松浦町)

## 中学生野球大会



議長旗争奪第16回市中学生野球大会が、10月11日、17日の2日間、国見台野球場で開かれました。

決勝では、伊万里中が山代中を3対0の完封でしりぞけ、優勝を飾りました。

- 優勝 伊万里中
- 2位 山代中
- 3位 国見中

南波多中

# 市小学校陸上競技大会

## 秋晴れのなか、好記録が続出

第31回伊万里市小学校陸上運動会が、10月17日、国見台陸上競技場で開かれました。

参加したのは、市内の16小学校から、4年生以上の児童約600人。

6年生の上位の結果は、次のとおりです。

### 《男子の部》

▽1000以走①徳永 太(大川内小) ②井本大介(波多津

東小) ③山口了平(大川内小)

▽60以ハードル①村田大介

(伊万里小) ②前田徳男(大川

内小) ③波多英明(南波多小)

▽4×100リレー①大川

内小②伊万里小③二里小▽持

久走①山口了平(大川内小)

②前田勇希(伊万里小) ③古

賀祥吾(黒川小)▽走幅跳び

①徳永 太(大川内小) ②村

田大介(伊万里小) ③吉永寿

嘉(二里小)▽走高跳び①小

串勇太(東山代小) ②前田勇

希(伊万里小) ③宇治野和義

(山代西小)▽ソフトボール投

げ①井本大介(波多津東小)

②井手茂文(波多津小) ③久

保田祐介(伊万里小)

### 《女子の部》

▽1000以走①原 結香(東

山代小) ②川崎 愛(立花小)

③岩藤貴恵(山代東小)▽60

以ハードル①原 結香(東山

代小) ②岡崎沙莉(松浦小)

③北原真実(伊万里小) 前田

友佳理(南波多小) 松下真李

香(立花小)▽4×100リ

レー①立花小②大川内小③



松浦小▽持久走①川久保 瞳(立花小) ②三浦麻衣子(伊万里小) ③米倉千映(大坪小)

▽走幅跳び①岡崎沙莉(松浦

小) ②本岡千佳(伊万里小)

③川原恵里子(立花小)▽走

高跳び①前田友佳理(南波多

小) ②田中恭子(波多津東

小) ③松本英美(立花小)▽ソフ

トボール投げ①前田 恵(二

里小) ②田中恭子(波多津小)

③木下善恵(大坪小)

伊万里市・西松浦郡中学校駅伝競走大会

## 伊万里市・西松浦郡中学校駅伝競走大会

# 優勝 男子 伊万里中A 女子 国見中A



伊万里市・西松浦郡中学校駅伝競走大会が、10月18日、国見台周辺コースを会場に開かれました。

コースは、男子8区間30キロ、女子5区間12キロです。

男子は、最終区で7秒差を逆転した伊万里中が劇的な優勝を勝ち取り、女子では、全区間で区間賞を取る、圧倒的な強さを見せた国見中Aが、優勝を飾りました。

### 《男子の部》

優勝 伊万里中A

(1時間43分47秒)

《河崎、西、犬塚、山田、瀧上、岩本、小林、木須》

2位 東陵中A

(1時間44分11秒)

3位 国見中A

(1時間45分48秒)

5位 黒川中

(1時間50分5秒)

6位 東陵中B

(1時間50分54秒)

### 《女子の部》

優勝 国見中A (43分20秒)

《城島、西田、牧瀬、久富、

牧瀬》

2位 国見中B (46分48秒)

3位 南波多中 (47分16秒)

4位 伊万里中A (47分28秒)

5位 山代中A (48分7秒)

6位 啓成中 (49分18秒)

# くらしのチャンネル

## お知らせ

### 成人式が第2月曜に変わります

平成12年から「国民の祝日に関する法律」が一部改正になり、「成人の日」が1月の第2月曜日に変更されます。それに伴い、平成12年の成人式は「1月10日(月)」に行います。

成人式には、現在市外に住んでいる人も、家族が市内に住んでいれば参加できます。

ただし、市外に転出の手続きをしている人は、事前に申し込みが必要です。

#### ●成人式該当者

昭和54年4月2日～55年4月1日までに生まれた人

- 申込期限 11月30日(火)
- 申込先 各区長、各公民館  
または市生涯学習課  
(☎2111内線453)

### 税を知る週間がスタートします

みなさんに、税について正しく理解し、税に対する認識を深めてもらうため、11月11日(木)～17日(水)の1週間「暮らしを支える税」をテーマとして、『税を知る週間』がスタートします。

期間中、伊万里税務署では、次の会場で税に関するパネル展示を行います。

#### ● 展示会場・期間

- ▽11月9日(火)～17日(水) 市民図書館
- ▽11月11日(木)～17日(水) 伊万里信用金庫本店

### 無料特設人権相談所を開設します

すべての人権、相続、不動産、借地借家、金銭貸借、家庭、その他いろいろな問題について相談に応じます。

- 日時 11月11日(木) 午前10時～午後3時

#### ● 会場 波多津公民館

#### ● 相談担当

人権擁護委員 前田トシ子

- 法務局職員 副島 晃
- 問合せ 市民相談室  
(☎2111内線226)

### 年末調整および法定調書資料説明会

- 日時 11月26日(金)

- 法人 午前10時～12時
- 個人 午後2時～4時
- 会場 市民センター
- 問合せ 伊万里税務署  
(☎3147)

### ケナフが刈り取りの時期を迎えました



春に植えたケナフが刈り取りの季節を迎えました。刈り取ったケナフの皮から、紙ずきをしめますので、みなさんご協力ください。

#### ▼ケナフの刈り取り方法

- ① タネのついた部分はカットする
- ② 小枝をカットして、一本の幹だけにする
- ③ 根元をカットする

## 秋の火災予防運動

### あぶないよ ひとりぼっちにしたその火

火災の発生しやすい時期となりました。11月9日(火)～15日(月)まで全国一斉に『秋の火災予防運動』が実施されます。

#### 《期間中の行事》

- ☆ 防火ポスター、スケッチ大会作品展示  
ダイエー伊万里店、伊万里玉屋
- ☆ 初期消火技術指導会の実施
- ☆ 女性一日消防官の任命
- ☆ 消防訓練 松浦小学校、厚生年金休暇センター
- ☆ 住宅などの火の元点検
- ☆ ひとり暮らし高齢者への防火安全訪問
- ☆ サイレン吹鳴

## ぼしゅう

### 親子の料理教室に参加しませんか

- 対象 母子および父子世帯の親と子ども
- 募集人員 先着20組

- 日時 12月12日(日)

午前9時半～午後2時

- 会場 市民センター

- 参加費 無料

- 持ってくるもの

米1カップ、エプロン

- 申込期限 11月30日(火)

- 申込先 母子寡婦福祉連合

会の外圍 (☎225774)



# 11月の行事

## 市民センター ☎ 23911

- 4日(木) 西九州地域連携シンポジウム 13時 無料
- 7日(日) 文化祭合同芸能発表会 10時半 無料
- 14日(日) ふれあい健康福祉まつり 9時半 無料

## 市民会館 ☎ 27105

- 3日(水) いまり童謡祭 13時 無料
- 6日(土) 伊万里市小学校音楽会 9時半 無料
- 10日(水) 伊万里市中学校音楽会 8時45分 無料

## 市民図書館 ☎ 234646

- 5日(金) 一映「南部の人」 18時 無料
- 14日(日) 子映「ガンバ 冒険者たち」 14時半 無料
- 21日(日) 子映「ガンバとカワウソの冒険」 14時半 無料
- 24日(水) 一映「南部の人」 13時半 無料

### ◇子ども放送局(番組上映)

- 13日(土) 「恐竜」 11時 無料
- 27日(土) 「音楽」 11時 無料

### ◇特別企画(子供の心を育てる図書館活動推進事業)

- 2日(火) 塩見昇さん講演会 13時半 無料
- 6日(土) 佐藤涼子さん講演会 14時 無料
- 20日(土) 白根恵子さん講演会 14時 無料

※毎週土曜日 お話し会 14時半～

※都合により上映時間を変更することがあります

# 市民相談

会場：市民相談室 時間：10時～15時  
無料・秘密厳守

- 法律 (木) 4.17(水)
- 社会保険 (金) 5.12.19.26
- 交通事故 (火) 9.24(水)
- 行政 (水) 17
- 人権 (火) 2.16
- 身障者 (月) 22
- 消費生活 (月) 1.8.15.22.29
- 女性就業 (水) 2(火).10.17.24

- ボランティア相談…毎週月曜日 10時～15時 会場 市民ロビー
- 住宅相談…毎月第3木曜日 13時～16時 会場 商工会館

「困ったな」「おかしいな」と思った時は、お気軽に市民相談室へご連絡ください。

☎ 23111 (内線226)

## 自衛隊生徒募集

- 受付期間 平成11年11月4日(木)～平成12年1月4日(火)まで
- 応募資格 日本国籍を有し、平成11年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子で中学校を卒業した人
- 問合せ 自衛隊佐賀地方連絡部武雄募集事務所 (☎0954238304)

## 4市町ジョイントセミナーを開催

地域が抱える現代的課題についての講座を開催します。

### ▼第1回講座

●日時 11月19日(金) 午後7時開会

- 会場 焔の博記念堂
- 講師 伊万里市長、有田町長、西有田町長、山内町長、県企画県民部長ほか
- 対象者 どなたでも参加できます
- 受講料 無料
- 申込期限 11月12日(金)
- 申込先 各町公民館または市生涯学習課 (☎2111内線453)

## 有田窯業大学の学生を募集します

# しけん

- 《専門課程》
- 出願資格 高等学校卒業以上の人および卒業見込みの人、または高等学校卒業と同等の学力を有すると認められる人
- 出願期間 平成12年1月5日～14日
- 出願書類 入学願書、調査書または成績証明書、健康診断書、写真、住民票抄本
- 入学検定料 1万7000円
- 試験日 平成12年1月27日、28日
- 試験会場 県立有田窯業大学校
- 定員 30人
- 学費

- 《授業料(月額)》 2万2800円
- 《入学料》
- ▽入学日の1年前から引き続き佐賀県に住所を有する人 8万2500円
- ▽その他の人 16万5000円
- 《研究科》
- 出願資格 本校の専門課程を卒業した人または卒業見込みの人、およびこれと同等以上の学力を有すると認められる人
- 出願期間 12月10日～17日
- 出願書類 入学願書、調査書または成績証明書、健康診断書、写真、住民票抄本
- 入学検定料 1万7000円
- 試験日 平成12年1月11日、12日
- 試験会場 県立有田窯業大学校
- 定員 10人
- 学費
- 授業料(月額) 2万2800円
- ▽入学料
- ▽入学日の1年前から引き続き佐賀県に住所を有する人 8万2500円
- ▽その他の人 16万5000円
- 申込・問合せ ☎ 84410012 西松浦郡有田町中部乙2441の1 県立有田窯業大学校(☎23144)

Letter

お便り

故郷・伊万里から遠く離れて仕事などに頑張っている伊万里出身者がいらつしやいます。また「伊万里」という語感が好きで、これを店名にされているお店なども数多くあります。

このコーナーでは「伊万里」と縁が深いみなさんのお便りをご紹介します。

# 『トントンントンに決めてよかったです』

神奈川県大和市福田

吉武 健四 さん

しようしよう困惑もいたしました  
が、伊万里お供日のトントンントン秋  
祭りと云うことを、そして、由来を  
少しずつ説明するうち、お客様にも  
すっかり覚えていただくことができました。

今では、本当にこの名前に決めて  
よかったですと思っています。

現在住んでいます神奈川県大和市  
は、まだ多くの自然が残ったところ  
で、近くには湘南海岸、江ノ島、横  
浜など、晴れた日には、遠く富士山  
頂上も望めます。また、米軍厚木基  
地とも隣接し、時折、演習でのジェ  
ット機の騒音にも悩まされることも  
ありますが、住みやすいところでは  
あります。

ここに、私と松浦町出身の妻、そ  
して娘3人(高校2年生、中学3年  
生、中学1年生)の5人で暮らして  
います。

しかし、伊万里を遠く離れて生活  
していますと、何かと思ひ出される

のが、我が郷土、伊万里、そして山  
代町です。幼馴染みと遊び、駆け回  
った野山や小川、田んなか、楠久で  
の海水浴など。思い出はつきません。  
何年かごとに帰省して、親類や友  
人、ご近所の人たちに人情温かく囲  
まれると、私自身、新たに人と人との  
接し方など、考えさせられる思い  
がし、故郷、伊万里は、私の心の支  
えにもなっています。

また、機会がありましたら、お便  
りさせていただきます。  
伊万里の皆さん。どうかお身体を  
大切にお過ごしください。

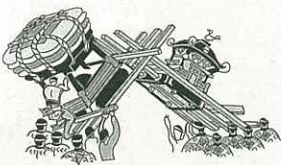


今年の伊万里秋祭り「トントン  
ン」はにぎわいましたか。

伊万里名物「トントンン」。子  
どものころより耳にしてきた、この  
郷愁あふれるお祭りの名を拝借し、  
居酒屋「とんとんとん」を開店させ、  
はや13年が経ちました。

多くの方々と、そして、トントン  
トンの名前に後押しされて、今現在  
に至っております。

開店当初は、お客様には「とんち  
んかん」「とんてんかん」と様々な  
呼ばれ方をされました。



## 今月の焼物

そめつけおおきもんさら  
染付扇文皿

見込みの三方に、開いた扇の文様を配し、  
余白を唐花文様で埋め尽くしています。こ  
の扇のモチーフは、伝統的な純和風の文様  
です。このことは、中国や朝鮮半島などの  
影響を強く受けていた日本の磁器焼成技術  
においても、ようやく和様の美意識が確立  
したことを意味します。一般に藍柿と呼ば  
れる作品で、染付の技法が最も発達した延  
宝期の特徴をよくあらわした優品です。

## 編集室から

今月号は、「トントンントン祭り」に  
「黒澤映画祭」と、もりだくさんの広報  
となりましたが、いかがだったでしょ  
うか。今回印象的だったのは、映画祭  
での、黒川小学校の生徒による予告編  
づくりです。たいへんよい企画だった  
と思います。いきいきとした子どもた  
ちの表情とそれを支える大人たちの笑  
顔。これからも、子どもたちに夢を与  
えるような、そんな企画が続いたらら  
い입니다ネ。

## 人のうごき

平成11年10月1日現在  
●人口 59,391人 (+28)  
男 28,145人 (+28)  
女 31,246人 (±0)  
●世帯 18,739世帯 (+26)  
( ) は前月比

広報 伊万里 1999-11

■発行日/平成11年11月1日  
■発行編集/伊万里市役所秘書課広報係  
(0955)23-2111  
〒848-8501 佐賀県伊万里市立花台1-1-1  
■伊万里市のホームページ  
<http://www.saganet.ne.jp/imari/>  
■印刷/株式会社三光